

普及現地情報



発信年月日：令和3年(2021年)7月19日
所属名：大津・南部農産普及課
番号：A21005
部門分類：150(野菜)
発信者名：野菜担当(主：小林)

コロナ禍でも集合研修を！Zoomを使ったオンライン研修会を開催！

コロナ禍に多くの生産者に栽培情報を届けるため、当課主催でZoomを用いたオンライン研修会を開催しました。参加者からは、コロナ対策としてだけでなく、移動時間の省略や、質問のしやすさなども評価され、満足度の高い研修となりました。

6月8日、Zoomを用いたイチゴ栽培研修会を実施し、生産者・関係機関含め11名がZoomで、4名が事務所内の会場で参加されました。

オンライン研修会は、当課で初めての取組であり、生産者側も不慣れであることが予想されたため、6月1日に接続リハーサルを実施しました。Zoomの使用 방법에不安がある参加者はこの時に接続の方法やミュートの仕方、画面共有が問題なくできるかなどを確認しました。その結果、リハーサルに参加された方は研修会当日に問題なく視聴いただくことができました。

また、インターネット環境等の都合で視聴できない方のために、人数制限をした上で、配信会場での受講も可能としました。こちらは、配信会場でZoom画面をスクリーンに映し出して視聴いただきました。

Zoomのチャット機能などを用いた質疑応答では、活発に質問が寄せられ、インターネット配信ながら、双方向性のある研修となりました。

研修終了後にアンケートを実施したところ、Zoomによる開催方法への好意的な声が寄せられ、コロナ対策だけでなく、遠方の生産者でも気軽に参加できる研修会の開催方法だということが明らかになりました。

一方、当日アクセスできず視聴できなかった方が一名おられたり、会場で参加した視聴者の反応が分からず講師側が話しづらかったりと、課題も明らかになりました。視聴できなかった方や都合がつかなかった方には、当日の研修会の様子を動画で視聴してもらう予定です。

今後もオンライン研修会を有効に活用しつつイチゴの栽培指導に取り組んでいきたいと考えています。



写真 1, 2 配信会場の様子。

会場受講者用スクリーンの裏で配信したが、次回からは受講者の反応が見える形に改善したい（会場受講者は、映像はスクリーン、音声は配信者から直接届く形だった）。

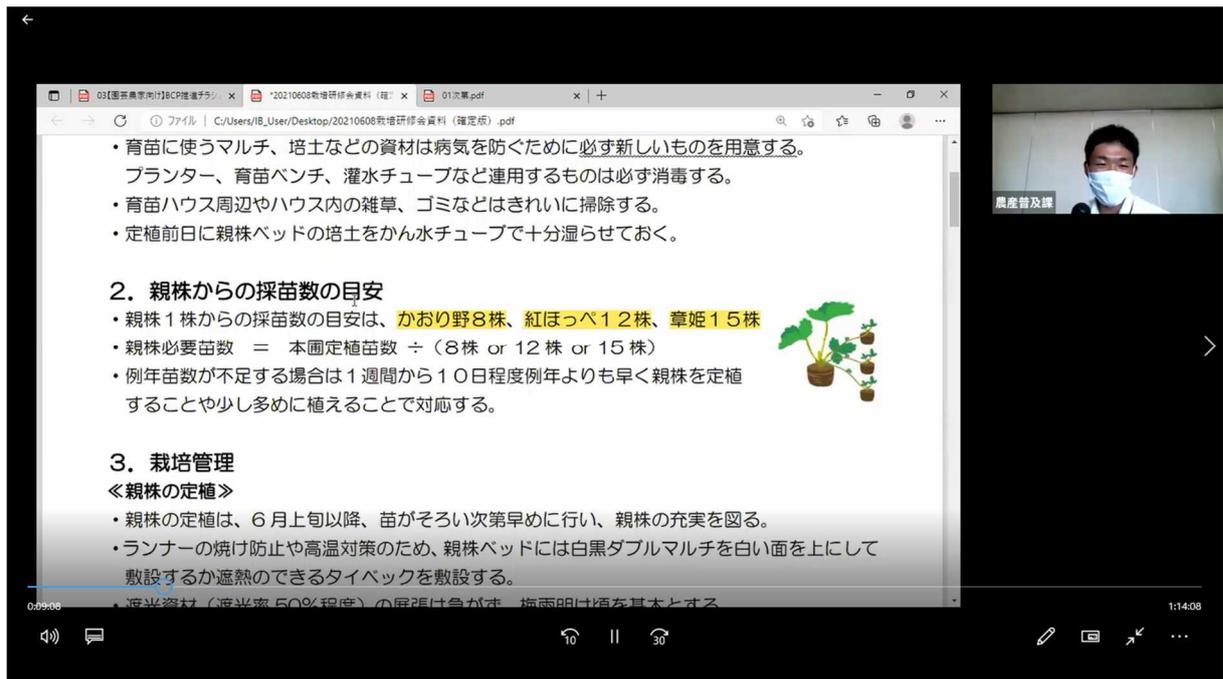


写真 3 録画した当日の Zoom 配信画面。資料は事前送付しておき、同じものを画面共有で提示した。PDF の蛍光ペン機能を用いて、資料に書き込みながら研修を行った。